

備前市 事務事業 評価表

事務事業名	公平委員会事務委託事業	コード	06-01-04-03
		担当課・係	総務課職員係
		担当者	石原史章
事業実施期間	H17.3.22～	電話	0869-64-1808
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	健全で自立したまちづくり	
	中項目(基本施策)	簡素で効率的な行財政運営	
	小項目(施策)	人事管理	

事業について	
目的 (何のために)	職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するため、設置する。
対象 (誰・何を対象に)	全職員
内容	事務の効率化の観点から、公平委員会にかかる事務を地方公務員法第7条第4項の規程の基づき、岡山県人事委員会に委託する。

事業の結果			
実施項目	17年度	18年度	
	回数 など (単位)	回数 など (単位)	回数 など (単位)
申し立て件数			

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	30	国庫補助金等		直接事業費	30	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	300	受益者負担		人件費	380	受益者負担		人件費		受益者負担	
		市債				市債				市債		
合計	330	一般財源等	330	合計	410	一般財源等	410	合計	0	一般財源等	0	

結果指標	必要人員	0.05	人	0.05	人
	結果指標名	申し立て件数		申し立て件数	
	結果指標量	0		0	
	単位	件		件	
結果指標	対前年比				
	活動にかかるコスト	330,000	円	410,000	円
	単位当たりコスト		円		円
	結果指標名				
結果指標量					
単位					
対前年比					
活動にかかるコスト		円		円	
単位当たりコスト		円		円	

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するため、手続きに従い適正に処理が行われること。		
成果指標名	申し立て件数	式又は説明	申し立て件数
	17年度		18年度
成果指標量	0		0
対前年比	-		
到達目標値	設定できない	到達目標年度	なし

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等： 地方自治法第7条第4項
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input checked="" type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input checked="" type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

妥当性評価 < A ~ E > A

課題認識

職員の利益の保護と公正な人事権の行使を保障するため設置する委員会、地方公務員法第7条第4項の規定により、岡山県人事委員会へ委託している。

効率性評価 < A ~ E > A

課題認識

事務の効率化の観点から公平委員会にかかる事務を岡山県人事委員会へ委託。委託市町村一律定額である。

有効性評価 < A ~ E > B

課題認識

申し立て件数はゼロであり、事業としては特に問題なく行われている。

平成19年度の状況		説明 公平委員会事務委託は、効率化の観点から岡山県人事委員会へ委託しており、その委託料は、委託市町村一律定額であり、自組織でその事務を行うことと比較しても、現状のままで妥当である。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している	
<input checked="" type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している	
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している		
目標値	結果指標量	結果指標量
	成果指標量	

総合評価	公平委員会事務委託は、効率化の観点から岡山県人事委員会へ委託しており、その委託料は、委託市町村一律定額である。現状のままで継続する。	評価区分 < A ~ E > B
------	--	------------------

平成20年度以降の方向性		説明 平成19年度で廃止・完了
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する	
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する	
<input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
	特になし		